

ふるさとの文化財散歩

長安寺本堂

市指定有形文化財第三十五号

長安寺は浄土宗禅定山長安寺と言
い、本尊に阿弥陀如来をまつり、小
山田氏の別荘のあった所へ徳川家の
家臣であった領主鳥居元忠が開基と
なり、生誉感貞和尚により天正十三
年（一五八五）に開山しました。

この本堂は慶長年間（一五九六）
一六一四の初めの頃と正保三年
（一六四六）十二月四日に火災に遇
い、享保十年（一七二五）八月二十
九日に現在の本堂を再建し、昭和五
十八年五月に修復されました。間口
十二・五間（二十二・五メートル）
奥行十・五間（十八・五メートル）
で江戸時代の唐様建築の基本様式を
備えた市内で最大最古の木造建物で



貴重な建物です。

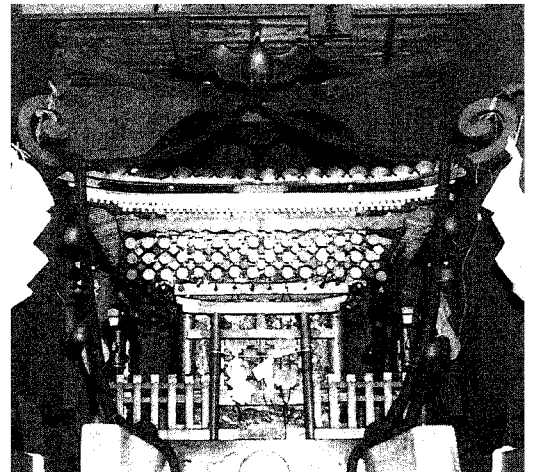
寺宝には真向阿弥陀画像（託問法
眼筆）、虎溪三笑図唐絵（狩野常耀
筆）のほか徳川家康が天正十七年
（一五八九）に都留郡巡見の際、生
誉感貞和尚に贈られたといわれる茶
壺などがあり、代々の領主の被護を
受けた名刹です。

金山神社の神輿

市指定有形文化財第二十三号

鍛冶、鉄工、水田の開拓などの神々
を祭神とする金山神社の神輿は、神
社仏閣建築師であり小沢流彫刻師と
して著名な豆洲那賀郡江奈村（現在
の静岡県賀茂郡松崎町）出身の石田
邦秀と上谷村（現在の都留市上谷）
福田俊秀（邦秀の子福田家養子）の
親子合作によるもので慶応二年（一
八六六）の作といわれています。各
面に三個連の鐘があり、四隅に狛犬、
正面に鶴、中欄に虎、肩の両側に孔
雀、下欄に下り竜、左側面上欄に
上り竜、下欄に下り竜、裏面に亀な
どの精緻な彫刻があり、全て金箔が
施されていて製作年代の古さと荘厳
さは市内でも随一のものです。
この神輿は八月七日の例祭に氏子
の方々により巡行されます。

- 台座方 121 cm 高さ 25 cm
- 神座方 68 cm 高さ 80 cm



ふるさとの



（七月）

- 7日 七夕 市内各地
 - 10日 四万六千日 普門寺
 - 15日 お天王さん（祇園祭）
御嶽神社（横町）
 - 21日・22日 都留市体育祭 住吉球場他
 - 22日 奉納相撲 太宰府天神社（境）
 - 22日 ※十日市場木タム祭り
十日市場自治会
 - 24日 愛宕地蔵祭 長安寺
 - 25日 お天神さん 天神社（上谷鍛冶屋坂）
太宰府天満宮祭 永寿院
 - 8月1日 石船神社祭 石船神社
- ※ホテルの発生により、変更することもあり
ますので教育委員会にお問い合わせください。

尾県郷土資料館からお知らせ

麦ワラの虫かごづくり教室

日 時 7月22日（日）
午前9時～11時30分
会 場 尾県郷土資料館
定 員 30名
申 込 先 尾県郷土資料館
☎45-0675
社会教育課
☎43-1111

高川のホタル観察会

日 時 7月14日（土）
午後7時～9時
※雨天の場合は7月15日に変
更となります。
集 合 場 所 尾県郷土資料館



冊子「ふるさと小形山」を歩く会

日 時 7月22日（日）
午後1時～4時
集 合 場 所 尾県郷土資料館
小形山の井上敏雄さんが刊行
した冊子『ふるさと小形山』を
持って史跡を歩く会です。資料
館にて1冊1,000円で販売して
います。